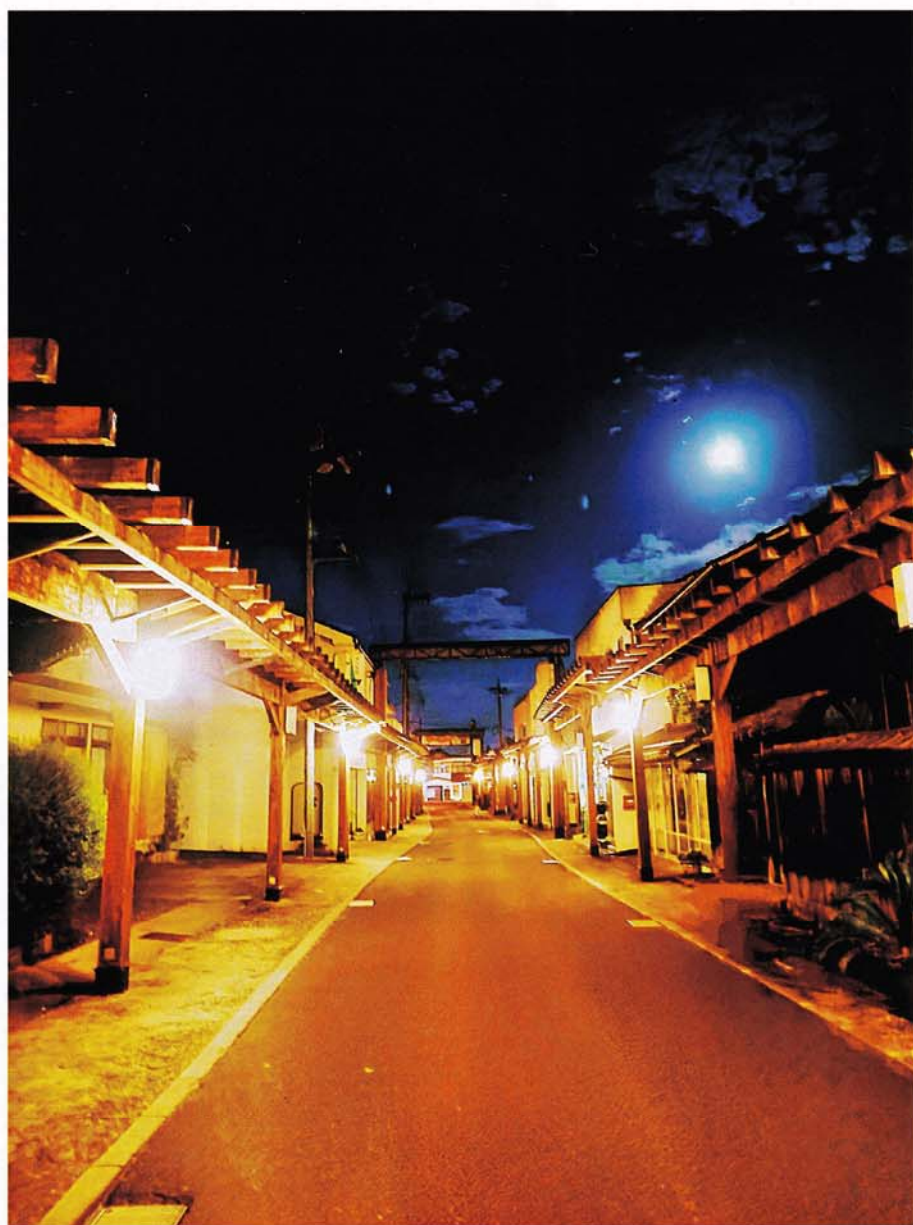


# 真庭市医師会報



## 目 次

◇能登半島地震の現状……………	1	◇ごあいさつ……………	13
◇理事会報告……………	3	◇生き方を伝える -「熱く生きろ」 「心を磨け」「人生は積分」- ……	14
◇2024年、夏の「のみ~の」、 新庄で、勝山で……………	9	◇編集後記……………	17

# 2024年、夏の「のみ〜の」、新庄で、勝由で

新庄村診療所 大槻 剛 巳

2024年の夏、第15回『落合・新庄・勝山・久世deのみ〜の』が開催されました。7月～9月の真庭の飲み歩きイベントです。今回も地域4団体(落合：おチアーズ・勝山：勝山町並み会議・久世：まにワッシュョイ・新庄：SJC)の共同企画として、落合・新庄・勝山・久世エリアで開催されました。さらに真庭市の協力で「ナイトまにわくん♡」のバスも運行されました。「のみ〜の」とは、っていうのを、公式サイトから引用しますと【1チケット4000円(800円×5枚)を販売店でお買い上げいただき、参加店舗でこのイベントに合わせて提供されている特別な1品・1杯(800円チケット1枚)を飲食し、いろんな参加店舗を回っていただくことで各店舗を知り、店舗のファン(リピーター)になっていただくイベントです。これまでも久世エリア中心に開催されており、大変人気の恒例イベントとなっております。】というものです。

コロナ禍ど真ん中の2021年に新庄に移住してきました私は、当時の種々のイベント自粛、三密回避ということで、村の行事などにしても十分掌握していなかったのですが、2023年の夏には、村では8月14日に花火大会+盆踊りも開催される夏となりました。同様に、その年、少し前の5日には「新庄deのみ〜の」も開催されたのでした。ほかの三地域は上記のように参加店舗単位でのイベントですが、新庄はがいせんざくら通りに村内の人たちを中心に真庭市からも屋台やキッチンカーがお店を出され、通りの中にテーブルとイスが並んで、そこそこで談笑の花が咲くといった地域丸ごとのイベントでした。2023年

は、4月、6月、8月と10月に(実際の「のみ〜の」の段階では最初の2回が終了したところだったのですが)本陣佐藤邸というがいせんざくら通りの中の古民家…その年度より遠方在住の当主さんが、村での利用を許諾されてゲストハウスなどでも利用を始めた場所…で、アーティストをお招きしてDUOライブを行って見ていたのです。4月には倉敷のプロ・ギタリスト「フェリーペ・ナカムラ」さん、6月は赤磐のプロ・サクソフォニスト「赤田晃一」さんだったのです(8月は新見からギター弾き語りの「KAZ」さん、そして10月は倉敷からジャズユニットの「シェアハピ」さんでした)。そして、生のそういった音を味わってもらえる機会も、良いなあって思ったもので「新庄deのみ〜の」の主催のJVC(Shinjo Junior Corporate)の代表の方に「来年は、ライブもしようよ」って声掛けをさせてもらっていたのです。

そして、2024年8月3日に「新庄deのみ〜の」開催です。イベント自体は16時～21時という長丁場(ただ、実際には16時はまだまだ日も高く、屋台やキッチンカーも17時までくらいに準備万端って流でしたけれど)、で、LIVEは大槻自身も含めて4組のアーティストとしました。展開も込み一組45分と考えて、17時から20時まで。ただ、最後の組はもう少し短いと聞いていたのですが、最後はみんなセッションってことで自由な感じでプランしていました。

開催の二日前にSNSでPRをしてみると、上記の赤田さん「行けるかも？」って。実は落合からのDUOユニットさんともお知り合

いなもので。「是非々々」ってことで、音響設定中に新庄まで足を伸ばしてくださいました(そして、なんと、全出場組で伴奏をして下さったのです、感動!!!)。

まだ明るく人々もあまり集まって来られていない17時、オープニングアクト的に大槻はピアノ弾き語りでした。普段のLIVEではオリジナル曲などもするのですが、今回は昭和歌謡集。元日の地震の復興支援や開催二日目に逝去のニュースの流れた「園まり」さんの追悼も込めたりってことで、セトリ(セット・リスト)は「1 能登半島 2 アカシアの雨にうたれて 3 チャンキキおけさ 4 逢いたくて逢いたくて 5 異国の丘 6 お富さん 7 北酒場 8 南国土佐をあとにして 9 大阪の女」でした。



大槻と赤田氏

続いて、落合在住の池田卓司デュオ。ご夫婦です。いつもは、ちょっとジャジーでゆったりとしたPOPSなどを演奏されるのですが、今回は「のみ~の」の野外ってこともあってノリの良い曲やフィンガー5の「学園天国」なども演奏されて、いつもとは異なって、すごく恰好良かったのです。



池田卓司デュオ



KAZ (新見のキヨシロー)

そして、前年の8月にもDUOライブをした新見の「KAZ」さん。前の年は懐かしの昭和歌謡だったのですが、KAZさん、その後のいろんところのLIVEで、衣装も化粧もバッチリの「忌野清志郎」さん憑依になったのです。もちろん「スローバラード」とか「雨上がりの夜空に」ももちろんですが、「サン・トワ・マミー」や「上を向いて歩こう」のキヨシロー・ヴァージョン、更に、大槻からのリクエストで1991年に「日本人」って唯一の

アルバムを発表したHIS(H:細野晴臣、I:忌野清志郎、S:坂本冬美)というユニットで、アルバムでキヨシローさんが熱唱していた「500マイル」も熱唱して下さいました。

ト리는、ボルネオMAXさん。彼はボルネオ島のマレーシア領域コタキナバルの出身です。大槻が村に来た時には、青年海外協力隊で現地に行かれていた女性と一緒に、新庄村で暮らしていたのですが、一年少し前から二人で鳥取県江府町に引っ越していました。でも、今年4月末でも鳥取県の南部町のカフェで、僕も参加してclosedなLIVE partyもしましたし、今回、新庄にも知己が多いはずってことで、二人のユニットで、民族衣装で参加して下さいました。



ボルネオMAX

さらに、最後は、みんなでセッション。赤田さんはほぼ最初っから最後まで出ずっぱりで、超絶的に盛り上げて下さいました。感謝で一杯です。そして、SJCのみなさん、参加の方々、さらには出店の方々からも、飲んで食べてしゃべっている処に、生の音楽が聞こえてくる環境が素晴らしく良かったとおほめを頂きました。

この「のみ〜の」、勝山での開催は8月31日予定でした。しかし、超低速進行の台風10号の余波を受け、開催二日前に中止が決定されてしまいました。本当なら、池田DUOさんと大槻で、勝山文化往来館「ひしお」の喫茶でLIVEの予定だったのです。池田ご夫妻のDUOは6月28日の夜に、勝山文化往来館の「ひしお喫茶」の夜カフェの際に演奏されていました。そして、この「ひしお喫茶」では、大槻も3月に落合在住の方のバンドの一員として参加し、ソロパートで、オリジナル曲などのピアノ弾き語りをさせてもらったのです。このカフェには、時々、ケーキセットを楽しみに伺うのですが、7月頃に訪れた時、3月のLIVEを聴いて下さっていた副館長の方が大層気に入って下さったようで、そういえば池田DUOにも6月の時に「のみ〜の」でもなんて声掛けもされていたこともあって、僕にもお話が回ってきました。幾許かの調整の後、池田DUOと大槻で「のみ〜の」LIVEを行うことになって、今回は新庄の野外とは異なるので、ちょっとJazzyでChillな雰囲気、でも、オリジナルなどは、少しPassionateになって雰囲気で務めるつもりで準備していたのですが、台風には抗うことが出来ませんでした。

さて、ご夫妻DUOのご主人、池田氏は、歯科機器などの卸等々をされていた方で、定年後に落合で「いけだキッチン」というお弁当屋さんを展開されています。旨いです。電話で事前予約が必要ですが配達も可能です。病院や診療所でのちょっとしたお弁当に、是非、ご注文ください。回し者っぽいですが(なんせ、9月15日には池田さんがプロデュースされている落合垂水の伊藤写真館・写瑠夢さんでのミニコンサートシリーズの第3回目にメインとして招聘していただいた事もあっ

て)、いけだキッチンさんのQRコードも掲載しておきます。



#### いけだキッチンへのご案内

さらに、新庄の時の大槻のセトリ…そうです、新庄では社協の利用者の方々の納涼祭でも毎年、弾き語りをしてしておりますが今年は「1 古城 2 能登半島(←復興支援) 3 涙の連絡線 4 星影のワルツ」でした。オリジナルやドラマーさんとの即興演奏主体のユニットなども組んでいますが、昭和歌謡パフォーマンスも全然OKです。高齢者の方々の施設での慰問的なLIVEも致します(もちろん、ノーギャラで)。是非、お声掛け下さいませ。



令和6年新庄村社協納涼祭にて  
(中学生がタイトル執筆)

追記：岡山県北で、2024年森の芸術祭が9月28日(土)から始まりました。もちろん、真庭市でも新庄村でも関連のイベントなどが展開されています。そして、勝山の文化往来館ひしおさんからのオファーで、池田卓司デュオと大槻は「のみ～の」中止のリベンジ的に、9月29日(日)の午後、まちかどコンサートでミニライブを2ステージ展開しました。

勝山の町並み保存地区では徳持耕一郎作品展として鉄筋アートが、まちかどに飾られて、展示されているのですが、訪れた方々が次々に廻って頂ける様にと、9~11月、最終日曜日の午後に真庭市中央図書館と三浦坂(町並み保存地区から文化往来館ひしおや安養寺に上る石段)で、時間差でライブを行うことになったのです。僕らの組は、三浦坂の石段で13時からと、14時20分から、それぞれ25分くらいのステージを。好天にも恵まれて「モリゲー」にも貢献出来て、嬉しい日曜日でした。その時の大槻のセトリは一セット目①2011.9.25.おめでとう②やさしさによせて、二セット目③思い出誘う雨、④生き抜く力(ここまですべてオリジナル曲)デュオさんと一緒に一セット目：愛燦燦、二セット目：瀬戸の花嫁、でした。



勝山三浦坂にて池田卓司デュオとのコラボ